

緑の帆船

鈴木修一詩集



育てるまなざしと
しなやかな感性で紡ぐ

「令・和」に放たれた一本の矢は、キラリと光りながら
玲瓏な空に白い軌跡を描く。俳句と詩の融合を試みた
「愛」にあふれる詩集が誕生した。(駒木田鶴子)